

いつまでもこのまち、
この家で過ごすために

鏡石町の 地域包括ケアシステム

～地域包括ケアの様々な取り組み～

- 須賀川地方在宅医療・介護連携拠点センター
須賀川市・天栄村と共同で須賀川医師会に委託し「在宅医療・介護連携拠点センター」を運営しています。地域の医療・介護関係者からの相談に対し情報提供・助言などの支援を行います。
- 総合事業「けんこう貯筋教室」
理学療法士等のスタッフに直接指導を受けながら、器具等を使って安全に体力づくりを行える週1回・3か月間の短期集中型の介護予防サービスです。会場（池田記念病院）までの送迎付きです。
- 一般介護予防事業「けんこうイージー教室」
月2回、理学療法士の先生の指導のもと実施している介護予防のための運動教室です。椅子に座りながら運動を行う「イージー教室」と、主に立って運動を行う「イージー教室“ステップ”」があります。
- 認知症の総合支援事業
天栄村と共同で『認知症初期集中支援チーム』を設置し、保健師等による認知症の初期支援を行います。毎月第3木曜日には『認知症に関する相談会』（要予約）を開催しており、希望者には『認知症サポーター養成講座』も用意しています。
- 問い合わせ 福祉こども課 ☎ 62-2210
- 鏡石町地域包括支援センター「あんしんかん」
地域包括支援センターは、地域の高齢者の総合相談や介護予防に必要な援助などを行っています。「あんしんかん」では、4名の職員が地域の方々と関わり合い、支援体制を作り上げています。
- 認知症カフェ「オレンジカフェあーさー♪」
認知症に関する本人と家族、地域住民の交流の場です。毎月最終金曜日の午前10時から、ウエルシア岩瀬鏡石店内で開催しています。認知症や介護の話など気軽に相談、お茶のみができる地域のより所です。
- 問い合わせ 地域包括支援センター ☎ 92-3212
- 住民主体の通いの場「地域サロン」
地域サロンは、他者とのつながりの中で主体的に取り組む、介護予防につながる多様な活動の場です。現在12か所のサロンが月に1～2回、茶和会や介護予防体操、ゲームなどのレクリエーションに取り組み、楽しく活動しています。
- 協議体「みんなで支え合うまちづくり会議」
地域の課題・資源の確認や、「あったらいいな」と思う新たな生活支援サービスについて意見交換を行っています。参加者を募集しますので地域の助け合いに興味がある方はぜひご参加ください。
- 問い合わせ 社会福祉協議会 ☎ 62-6428

医療



病院 急性期、回復期、慢性期

日常の医療

- ・かかりつけ医、有床診療所
- ・地域の連携病院
- ・歯科医療、薬局



**地域包括支援センター
ケアマネージャー**

相談業務やサービスの
コーディネートを行います。

介護



施設・居住系サービス

- ・介護老人福祉施設
- ・介護老人保健施設
- ・認知症協働生活介護

在宅系サービス

- ・訪問介護
- ・訪問看護
- ・通所介護
- ・小規模多機能型居宅介護
- ・短期入所生活介護
- ・福祉用具 など

介護予防サービス

- ・自宅
- ・サービス付き高齢者向け住宅等

住まい



生活支援・介護予防

自治会、地域サロン、ボランティア、NPO

日本では、諸外国に類をみないスピードで高齢化が進んでいます。特に団塊の世代が75歳以上となる2025年以降には、国民の医療や介護の需要が更に増加することが見込まれています。このため、厚生労働省では高齢者をひとりの人間として尊重し、自立した生活を送るための支援を行うことを目的として、だれひとり取り残さない支援・サービスの提供ができる仕組みづくりを推進しています。

鏡石町においても、誰もがいくつになっても住み慣れたまちで自分らしい暮らしを最期まで続けていけるように、まちの実情に合わせた地域内で助け合う仕組み「地域包括ケアシステム」の構築を進めています。今月号では、その取り組みについて紹介します。



けんこうイージー教室



協議体「みんなで支え合う
まちづくり会議」